

世界史 A

1 歴史年表・歴史地図を利用した授業展開例

< 主題 > 古代における東アジア世界の交流

< 解説 > 年表と地図の縦軸と横軸の双方の視点から歴史の流れをつかむとともに、日本を視点に古代における東アジア世界の交流を理解する。地域や時代を大まかに理解する中から、生徒の興味・関心を高め、課題追究学習のテーマ設定へとつなげる。

2 テーマ図（統計地図）を利用した授業展開例

< 主題 > ヨーロッパの世界進出の概観

< 解説 > 先進国と発展途上国の歴史や現代の国際紛争を考える。各国の言語・宗教・経済状況などのデータを利用して生徒自身が統計地図をつくることによって、ヨーロッパによる世界の植民地化の事実を概観し、国際関係（勢力関係）を考えるきっかけとする。

3 地域の文化との比較による授業展開例

< 主題 > 農耕民族と遊牧民族の生活の比較を通して、遊牧民族の発展を考察する

< 解説 > 遊牧民族の象徴である「馬」に注目し、日本の「馬」文化と遊牧民の「馬」文化を比較してその相違について考察し、遊牧文化の特徴や生活環境の厳しさや侵略活動や征服活動を行った民族や王朝の歴史を理解する。

4 地域の歴史をヒントに国際紛争や平和について考えさせる授業展開例

< 主題 > 第二次世界大戦 - 中国の植民地化（日本の満州進出）と戦争を考える -

< 解説 > 日本を視点に国際紛争（戦争）を考えることを第一目的とした授業。郡上郡から戦前に多くの人々が満蒙開拓のために渡満した事実注目し、戦争が地域の人々の生活文化や歴史に与えた影響を地域素材をもとに考察する。